AI授業プラン・高校

AIの要約は何を落とした？読んで、比べて、自分の言葉で伝える

まず自分で要約し、先生が用意したAIの要約と比べて落ちた情報や言い過ぎを見つけ、最後は口頭で要約と意見を伝えます。

高1 英語コミュニケーション（総合）Ⅰ（仮称）　1単位時間（50分）

読むこと・話すこと[発表]・書くこと

次期学習指導要領とのつながり



AIの出力を吟味する　概要・要点を捉える　読んだことを基に話す　領域統合

審議まとめは、AIの出力をうのみにせず、吟味しながら自分の学習に効果的につなげられるよう教師が支援することが重要だとしています。また資料編は、AIで手軽に翻訳・通訳ができる中でも、出力の正確さ・適切さを批判的に検討する

ためには相応の英語力が必要だという視点を示しています。要約はAIが得意とされる作業ですが、本文にない情報を加えたり、筆者がいちばん伝えたいことを落としたりすることがあります。それに気付けるのは、本文をきちんと読んだ人だけです。自分で読んで要約したうえでAIの要約と比べ、最後は自分の言葉で要約と意見を人に伝えることで、読むことと話すことを統合します。

P282 資料(外⑭)P14 資料(外㉓)P23

ねらい

英文の概要や要点を捉えて要約し、要約の正確さを本文と照らして判断したうえで、要約と自分の意見を相手に伝えることができる。

準備するもの

- 先生が書いたオリジナルの英文（架空の話。例：In a small mountain town, the elementary school closed a few years ago because there were only eight students. The building stood empty for two years. Then a group of local people, including former teachers and parents, decided to change it into a small hotel. Guests now sleep in old classrooms and eat breakfast in the music room. The blackboards are still there, and guests often write messages on them. The hotel is not big, and it does not make much money. However, it has brought something important back to the town. Young people who left the town now come back to work at the hotel during holidays, and older people visit to remember their school days. One of the former teachers says, 'The school is gone, but the place where people meet is still here.'）
- AIの要約2つ（先生が生成AIで作り、比べる材料として選んだもの。例A：A closed school in a mountain town became a small hotel. Guests sleep in classrooms. The hotel is very popular and makes a lot of money. 例B：A school closed because there were few students. Local people changed it into a hotel. The hotel still has blackboards.）
- 比べるための観点表（本文にない情報／落ちた大事な情報／言い過ぎ）

手順

1. **【AIを使わない】廃校になった学校の写真を見せ、その建物がどう使われているかを予想させます。** 5分

> When a school closes, what happens to the building?
> 学校がなくなったら、その建物はどうなるのかな。

2. **【AIを使わない】本文を読み、内容理解の質問（Why did the school close? / How is the building used now? / What has the hotel brought back to the town?）に答えます。** 12分

3. **【AIを使わない】自分で3文の要約を書きます。「筆者がいちばん伝えたいこと」を必ず入れるように指示します。** 8分

> Write a three-sentence summary. Include the most important message.
> 3文で要約しよう。いちばん大事なメッセージを入れてね。

4. **【AIの出力を吟味する】先生が「同じ本文を生成AIに要約させた例」として要約A・Bを示し、ペアで本文と照らして観点表に書き込みます。Aは本文と逆のこと（makes a lot of money）を言っていること、Bは町に人が集まるようになったという要点が落ちていることに気付かせ、自分の要約とも比べます。** 10分

5. **【AIを使わない】ペアで、要約と自分の意見（このホテルに泊まってみたいか、自分の町の空き家や空き校舎をどう使いたいか）を、メモを見ずに口頭で伝えます。聞き手は質問を一つします。相手を替えて2回行います。** 12分

6. **AIの要約を読むときに気を付けたいことを、一文で振り返りに書きます。** 3分

評価（見取り）のポイント

【思考・判断・表現】本文の概要や要点を捉えて要約しているかをワークシートで見取ります。また、要約と自分の意見を相手に伝えているかを観察で見取ります。
【主体的に学習に取り組む態度】AIの要約の正確さを本文に照らして確かめようとしている姿を、観点表と振り返りで見取ります。

AIを使うなら

AIの要約は、先生が事前に生成AIで作ったものから、比べる材料に向くものを選んで示します（必要に応じて先生が手を加えたことを生徒に伝えます）。生徒が自分で試す場合は、本文は先生が書いたオリジナルの英文に限り、教科書本文や市販教材の文章をそのまま入力しないようにします。AIの要約は便利ですが、本文にない情報の追加や要点の欠落があり得るため、本文を自分で読んでから比べる順番を守ります。家庭学習で要約課題を出すときも、自分の要約を先に書かせ、口頭で説明させるなど、AIの要約を出せば済む出し方にしないよう工夫します。

うまくいくコツ・アレンジ

- 自分の要約を書く前にAIの要約を見せないことが最も大切です。順番を逆にすると、吟味の学習になりません。
- AIの要約の誤りは、本文を読めば確実に見つけられるものにします。
- 自分の要約にも落ちた情報がないか、AIの要約と同じ観点で見直させると、要約の質が上がります。

アレンジ

- 中3では、短い英文（80語程度）で、AIの要約1つと比べる活動にします。
- 英語コミュニケーション（総合）Ⅱ（仮称）では、意見が分かれる論説文を使い、AIの要約が筆者の立場を正しく伝えているかを吟味します。

ワークシート（印刷できます）

このページを印刷

ワークシート：What Did the AI Summary Miss?

Write your own summary first. Then check the AI summaries. / 先に自分で要約し、そのあとAIの要約を確かめよう。

1. My summary (3 sentences): _____

_____

2. AI summary A：本文にない情報・本文と違うこと _____

_____

3. AI summary B：落ちた大事な情報 _____

_____

4. 自分の要約に足りなかったこと：_____

_____

5. My opinion: Would you like to stay at this hotel? / How would you use an empty building in your town? _____

_____

6. AIの要約を読むときに気を付けたいこと：_____

_____

Name: _____ Class: _____ No.: _____

ほかのアイデア

考えは日本語で深く、伝えるのは自分の英語で

AIを反論役に！ディベート前の想定問答づくり

相手が変われば言い方も変わる！AIで比べる、ていねいさの調整

AIとどう付き合う？英語で話し合って、クラスのAIルールをつくる

※ 次期学習指導要領は告示前です。審議まとめ（2026年10月5日）の方向性をふまえた原田英語.comのオリジナルのアイデアです。